





欄に数値またはコメントを記入

1.建物概要										
建物名称	御殿場保全・サービスセンター社屋新築実	体影件			BEE	11	BEEランク	В		
廷彻有你	四秋旬休主。 ソニヒヘビノフニ 仕屋初来5	5 <i>0</i> 50281			DEE	1.1		D.	***	
. 重点項目	への取組み度									
<b>[点項</b> 目		得点 <sup>※</sup> /満点		取組み度					評価	
"ふじのくに地	球温暖化対策実行計画"の推進 (Global Warming)	3.1	/5				/~~		303	L
"災害	に強いしずおか"の形成 (Disaster)	2.6	/5		<b>~</b> \ /	~	<u>/~</u> ~		がんばろう 🥁	
	Lニバーサルデザイン"の推進 (Universal Design)	2.6	/5			~~/			がんばろう 🤤	/
"禄化及	び自然景観"の保全・回復 (Nature)	2.4	/5		~/	~~/		X.	がんばろう 🚭	/
×対応するCASBEEのスコア(平均)を5点満点で表示 します。(スコア1.0=1点、スコア5.0=5点)			評価	凡例 よい 4 点以上	<b>ふつう</b> 3 点以上		-		がんばろう 3 点未満	<b>*</b>
	こついての環境配慮概要 配慮した内容を、該当する番号(①~)	を示し記述してく	ださい。					内訳	讨応項目	
	!球温暖化対策実行計画"の推議					:	得点	3.1		
	■安山理接赴华 (①安洱制御/③									
	■主内環境対策(①主亜前四/2 〕日除けルーパーの採用による開口音 ②ライトシェルフ(RC造庇)の採用。			策/④部品・部材の耐用年数)	Q-1 Q-1 Q-2	2 3 2	2.1 2.1 3.1 3.1 3.2 3.2 2.2 2.2 2.2 2.2 2.2 2.2 2.2 2.2 2.2 2	.3 (2) .1 (3) .1 (4) .2 (4) .3 (4) .4 (4) .5 (4)	星光利用設備     星光制御     駆体材料の耐用年数     外壁仕上げ材の耐用年数     中壁仕上げ材の連修必要     主要内装仕上げ材の更素     空調換気ダクトの更新必。     空調・給排水配管の更新	所必要間 要間隔 必要間
	①日除けルーバーの採用による開口部	の温熱環境の「 の環境の保全と 置により外構緑地	向上。 :創出∕€	③敷地内温熱環境の向上)	Q-1	3	3.1 3.1 3.2 3.2 2.2 2.2 2.2 2.2 2.2 2.2 2.2 2.2 2.2 2	.3 (2) .1 (3) .1 (4) .2 (4) .3 (4) .4 (4) .5 (4)	昼光利用設備 昼光制御 躯体材料の耐用年数 外壁仕上げ材の補修必要 主要内装仕上げ材の更素 空調換気ダクトの更新必 空調・給排水配管の更新 主要設備機器の更新必 主要設備機器の更新必 主要設備機器の更新必 支	所必要問 要間隔 必要問
-	<ol> <li>①日除けルーバーの採用による開口書</li> <li>②ライトシェルフ(RC造庇)の採用。</li> <li>■室外環境(敷地内)対策(⑤生 ⑤敷地内既存大景木の建物廻り再配</li> </ol>	「の温熱環境の「 物環境の保全と 置により外構緑地 計画を行った。 「創/®自然エネル-4。 然エネルギーの	前上。 創出/億 些率10% ¥─利用/(	②敷地内温熱環境の向上) 以上を確保した。	Q-1 Q-2 Q-3	3 2 1	3.1 3.1 3.2 3.2 2.2 2.2 2.2 2.2 2.2 2.2 2.2 2.2 2.2 2	.3 (2) .1 (3) .1 (4) .2 (4) .3 (4) .3 (4) .5 (4) .5 (4) .6 (4) .5	<ul> <li>星光利用設備</li> <li>星光利御</li> <li>駆体材料の耐用年数</li> <li>外壁仕上げ材の補修必要</li> <li>主要内装仕上げ材の有修必要</li> <li>空調換気ダクトの更新必要</li> <li>空調換気ダクトの更新必要</li> <li>空調・給排水配管の更新必要</li> <li>生物環境の同上</li> <li>生物外皮の熱負荷抑制</li> <li>自然エネルギー利用</li> <li>設備システムの高効率化</li> <li>モニタリング</li> </ul>	所必要 腰 間 隔 間 隔

					3.2.2	(13)	断熱材
					3.2.3	(13)	冷媒
	■敷地外環境対策 (⑭地球温暖化への配慮/⑮温熱環境悪化の改善)	LR-3	1			14	地球温暖化への配慮
	特になし						
			2	2.2		(15)	温熱環境悪化の改善
"災害に強い	しずおか"の形成(Disaster)			得点			2.6
	■サービス性能対策 (⑯耐震・免震/⑪信頼性)	Q-2	2	2.1	2.1.1	(16)	耐震性
	⑩重要度係数Ⅱ類(基準法レベルの1.25倍)にて計画。				2.1.2	(16)	免震·制振性能
A 60				2.4	2.4.1	~	空調・換気設備
S See				2	2.4.2	~	給排水·衛生設備
					2.4.3	1	電気設備
					2.4.4	~	機械·配管支持方法
					2.4.5	~	通信·情報設備
"」 ずおかっ	ニバーサルデザイン"の推進(Universal Design)			得点	2.110		2.6
09 83/3-1-		Q-2		1.1	1.1.3	(1)(1)	<b>2.0</b> ユニバーサルデザイン計画
-1	■サービス性能対策(10)機能性・使いやすさ/10)心理性・快適性/20空間のゆとり) (10)バリアフリー法誘導基準相当の計画とした。	Q-2	1			(18(19)	ユニハーサルテサイン計画 階高のゆとり
	個ハリアノリー法誘導基準相当の計画とした。		3	3.1	3.1.1	-	
000	■중되禮禘(書告)상策 (愈告祥神 フィーニィック키虎)	Q-3	3	3.1	3.1.2	20	空間の形状・自由さ 地域性への配慮、快適性の向上
TUD	■室外環境(敷地内)対策 (⑪地域性・アメニティへの配慮) ⑪街並みに配慮し、建物の外観計画に配慮した。	Q-3	3	3.1		U)	地域性への配慮、快適性の向上
25	(1)街业みに配慮し、建物の外観計画に配慮した。						
"緑化及び自	然景観"の保全・回復(Nature)			得点			2.4
	■室外環境(敷地内)対策(⑤生物環境の保全と創出/⑫まちなみ・景観への配慮/⑥敷地内温熱環境の向上)	Q-3	1			5	生物環境の保全と創出
	⑤敷地内既存大景木の建物廻り再配置により外構緑地率10%以上を確保した。		2			22	まちなみ景観への配慮
A	⑥緑地の緑が連続するような外構植栽計画を行った。		3	3.2		6	敷地内温熱環境の向上
			•				
ALC: CONT	■敷地外環境対策(⑮温熱環境悪化の改善)	LR-3	2	2.2		(15)	温熱環境悪化の改善
	特になし						

## CASBEE<sup>®</sup>-建築(新築) ■評価結果 ■ 使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新業)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2016(v3.0)

5     5     5     5     4       3     3.0     3.0     3.0     3.1     3.1       2     1     2.4     3.1     2       1     音環境     温熱環境     光・視環境     空気質環境       上R 環境負荷低減性     LR のスコア=       LR1 エネルギー     LR2 資源・マテリアル     LR3 敷地外環境	
建築地         時間県御殿場市 用点地域         日本地域、防火指定なし         日本地域、防火指定なし         日本地域、「日本市工場」         日本地域、「日本市工場」         日本地域、「日本市工場」         日本地域、「日本市工場」         日本地域、「日本市工場」         日本市政・市工場         日本市政・市工場         日本市政・市工場         日本市政・市工場         日本市政・市工場         日本市政・市工場         日本市政・市政・市工場         日本市政・市政・市工場         日本市政・市政・市政・市政・市政・         日本市政・市政・市政・市政・市政・         日本市政・市政・市政・市政・         日本市政・市政・         日本市政・市政・         日本市政・         日本市政・        日本市政・       日本市政・	
用途地域     単工業地域、防火指定なし     中均居住人員     400 Å     6.700 前端 (1 (2 (2 (2 (2 (2 (2 (2 (2 (2 (2 (2 (2 (2	
用金地域     華王葉地域、防火指定なし     平均居住人員     400 人     00 人     0.700 時間・(1950)       豊地海道     ● 茶務所工場、     平崎の及際     米田庭村内設     0.700 時間・(1950)     0.700 時間・(1950)       豊地海道     ● 第第所工場、     戸崎の及際     米田庭村内設     0.700 時間・(1950)     0.700 時間・(1950)       豊地海道     19.04 m     ● 日のの次     0.700 時間・(1950)     0.700 時間・(1950)     0.700 時間・(1950)       豊山海道     19.04 m     ● 19.12 m     0.900 × 10.731 B     0.900 × 10.731 B     0.900 × 10.731 B       豊富     0.597 m     ● 日本     ● 19.22 × 10.70 × 10.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700     0.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700 × 10.700	10 m
地域区分       5地域       中国の内障       9,760       9,760       9,760       9,760       9,760       9,760       9,760       9,760       9,760       9,760       9,760       9,760       9,760       9,760       9,760       9,760       9,760       9,760       9,760       9,760       9,760       9,760       9,760       9,760       9,760       9,760       9,760       9,760       9,760       9,760       9,760       9,760       9,760       9,770       7,760       7,760       7,760       7,760       7,760       7,760       7,760       7,760       7,760       7,760       7,760       7,760       7,760       7,760       7,760       7,760       7,760       7,770       7,760       7,760       7,760       7,760       7,770       7,760       7,760       7,770       7,760       7,770       7,770       7,770       7,770       7,770       7,770       7,770       7,770       7,770       7,770       7,770       7,770       7,770       7,770	here and
建物用線       事務所工場、       評価の段階       実施設計段階評価         度工作       109-600月31日       公田第明         建築面積       1.9.648 m       1.9.648 m         建築面積       1.9.648 m       1.9.648 m         建築面積       1.9.648 m       1.9.648 m         建築面積       1.9.648 m       1.9.2 m       日本         建築面積       1.9.2 m       日本       2.2 クアノウイクルOO(Q温電化名 要 チャート)       2.3 大理目の評価(U-9-0)         2.4 建築物の混貨数率(DEEE)-1/2.5 クアイサート)       2.9 クロケロケイクルOO(Q温電化名 要 チャート)       2.3 大理目の評価(U-9-0)         5. ******       1.0 0       1.0 0       1.0 0       1.0 0       1.0 0         2.4 中項目の習慣(C-F+)       2.9 クロケロケロション       1.0 0       1.0 0       1.0 0       1.0 0       1.0 0       1.0 0       1.0 0       1.0 0       1.0 0       1.0 0       1.0 0       1.0 0       1.0 0       1.0 0       1.0 0       1.0 0       1.0 0       1.0 0       1.0 0       1.0 0       1.0 0       1.0 0       1.0 0       1.0 0       1.0 0       1.0 0       1.0 0       1.0 0       1.0 0       1.0 0       1.0 0       1.0 0       1.0 0       1.0 0       1.0 0       1.0 0       1.0 0       1.0 0       1.0 0       1.0 0       1.0 0       1.0 0       1.0 0       1.0 0       1.0 0	
$\frac{\log 2 \pi}{2} \frac{202! 4\pi ! 2P}{19.040 \text{ III}} + \frac{9 \times 2}{10 \times 2} + \frac{19.040 \text{ III}}{10 \times 2} + \frac{19.040 \text{ IIII}}{10 \times 2} + \frac{10.040 \text{ IIIII}}{10 \times 2} + \frac{10.040 \text{ IIIII}}{10 \times 2} + \frac{10.040 \text{ IIIII}}{10 \times 2} + \frac{10.040 \text{ IIIIII}}{10 \times 2} + \frac{10.040 \text{ IIIIII}}{10 \times 2} + \frac{10.040 \text{ IIIIIIIIIII}}{10 \times 2} + 10.040 \text{ IIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIII$	
Stelling Bigs Bigs Bigs 	I T T T T T T T T T T T T T T T T T T T
Age man find in the second	and the
2.1 建築物の建築効率(BEEランクタチャート)       2.2 ウイブサイクルCO_(金硬化を増えかい)       2.3 大項目の評価(レーゲー)         BEE = 1.1 <ul> <li></li></ul>	and and a series
BEE = 1.1 S. ***** B: *** C. *	
BEE = 1.1 S. ***** B: *** C. *	- <i>Ŧ</i> *-b)
$\frac{10}{9} \int_{0}^{10} $	
$\frac{1}{2} \frac{1}{2} \frac{1}$	Q3 室外環 境 (敷地内)
2-4 中項目の評価(パーチャート)       Qのスコア=         Q1室内環境       Q1のスコア= 3.0         4       Q1のスコア= 3.0         4       Q1のスコア= 3.0         4       Q1のスコア= 3.0         5       Q2 サービス性能         2       Q1のスコア= 2.9         4       3.1         2       Q1のスコア= 2.9         5       Q2 サービス性能         2       Q2 サービス性能         2       Q2 サービス性能         3.0       3.0         2       Q2 サービス性能         2       Q2 サービス性能         3.0       3.0         3.0       3.0         3.0       3.0         2       Q2         1       Q2         2       Q2 <tr< td=""><td>LR3 敷地外環 境</td></tr<>	LR3 敷地外環 境
5     4     30     30     32     5     4     30       1     30     30     32     31     24     31     31       2     1     機能性     耐用性     対応性     単規環境     まちなみ       1     1     24     1     1     1     1       2     1     機能性     耐用性     対応性     1     1       1     1     1     1     1     1     1       1     1     1     1     1     1     1       1     1     1     1     1     1     1       1     1     1     1     1     1     1       1     1     1     1     1     1     1       1     1     1     1     1     1     1       1     1     1     1     1     1     1       1     1     1     1     1     1     1       1     1     1     1     1     1     1       1     1     1     1     1     1     1       1     1     1     1     1     1     1       1     1     1     1<	2.8
International     International     International     International     International       International     International     International     International     International     International     International     International     International     International     International     International     International     International     International     International     International     International     International     International     International     International     International     International     International     International     International     International     International     International     International     International     International     International     International     International     International     International     International     International     International     International     International     International     International     International     International     International     International     International     International     International     International     International     International     International     International     International     International     International     International     International     International     International     International     International     International     Internationa     Internationa     International <th>Q3のスコア= 2.5</th>	Q3のスコア= 2.5
LR1 エネルギー     LR2 資源・マテリアル     LR3 敷地外環境       50     44     1     1       50     44     1     1       2     30     32     32       30     30     30     32       2     1     30     32       2     1     30     32       30     32     32       30     32     32       30     32     32       30     32     32       2     1     30       30     32     32       30     32     32       30     32     32       30     32     32       30     32     32       30     32     32       30     32     32       30     32     32       30     32     32       30     32     32       30     32     32       30     32     32       30     32     32       30     32     32       30     32     32       30     32     32       30     32     32       30     32     32       30     32	地域性·
LR1のスコア= 4.1     LR2のスコア= 3.1       50     44       30     30       2     30       2     30       2     30       30     30       30     30       30     30       30     30       30     30       30     30       30     32       30     32       30     32       30     32       30     32       30     32       30     32       30     32       30     32       30     32       30     32       30     32       30     32       30     32       30     32       30     32       30     32       30     32       30     32       30     32       30     32       30     32       30     32       30     32       30     32       30     32       30     32       30     32       30     32       30     32       30     32 <t< td=""><td>3.3</td></t<>	3.3
5       50       4.4       4.4       5       50       50       50       50       50       50       50       50       50       50       50       50       50       50       50       50       50       50       50       50       50       50       50       50       50       50       50       50       50       50       50       50       50       50       50       50       50       50       50       50       50       50       50       50       50       20       20       20       20       20       20       20       20       20       20       20       20       20       20       20       20       20       20       20       20       20       20       20       20       20       20       20       20       20       20       20       20       20       20       20       20       20       20       20       20       20       20       20       20       20       20       20       20       20       20       20       20       20       20       20       20       20       20       20       20       20       20       <	
建物外皮の     自然エネ     設備システ     効率的     水資源     非再生材料の     汚染物質     地球温暖化     地球環境       3     設計上の配慮事項 <th>LR3のスコア=2.5</th>	LR3のスコア=2.5
総合 東名高速道路の安全性向上と機能強化に寄与する、労働環境・周辺環境に配慮した、御殿場保全サービスセンター 特になし とします。CASBEE静岡2016年版による評価結果。	竟 周辺環境
総合 その他 東名高速道路の安全性向上と機能強化に寄与する、労働環境・周辺環境に配慮した、御殿場保全サービスセンター 特になし とします。CASBEE静岡2016年版による評価結果。	
東名高速道路の安全性向上と機能強化に寄与する、労働環境・周辺環境に配慮した、御殿場保全サービスセンター 特になし とします。CASBEE静岡2016年版による評価結果。	
Q1 室内環境 Q2 サービス性能 Q3 室外環境(敷地内)	
執務室は天井高さ2.7mを確保し、天井裏・床下のOAフ コアスペースなどの設備スペースも将来を見据え余裕のある寸 去を確保した。 て点検可能な地下ピットなどに設置している。トイレ廻 りについては衛生設備の配管が通常下階天井に配管さ チとなる。又、既存の植栽に加え	ぞれが独立したアプロー
れ、改修時に下階への影響が出ることが多い。しかし、 ることで、敷地内の環境向上へ配	=
LR1 エネルギー LR2 資源・マテリアル LR3 敷地外環境 夏場の建具から建物内部へ侵入する熱量を軽減するた め、外壁にルーパー・庇を設けた。 レッゴ軍厚な趣を強調した色彩計画とした、又形状・規模 いが型置な趣を強調した色彩計画とした、又形状・規模 山眺望遺産に指定されている以下 については整形を基本に計画し、外観は水平・垂直ライ シを強調したファサードとし、周囲の環境、富士山の眺 和公園 〇富士松天望台 〇乙女	卸殿場市が指定する富士

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■ G: Quality (建築物の環境品質)、L Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率) ■「ライフサイクルCO2」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと ■評価対象のライフサイクルCO2排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される